

恐竜時代到来

恐竜時代の始まりは大量絶滅の生き残りから
史上最大の大量絶滅が発生した古生代ペルム紀の幕が開い
中生代三疊紀が始まった。中生代は「恐竜時代」といわれる
絶滅率が9割を超すというペルム紀末の空前の大量絶滅を
生き抜いた生物たち。ギリギリまで追いつかれながらも彼らは再び
繁栄を始める。

今から2億5217年前。一般に「恐竜時代」といわれる「中生代」
がはじまた

当初、生態系の中心にいたのは、ペルム紀の単弓類の“生き残り”
たちだ。たとえば、「リストロサウルス」という全長1メートル
ほどの単弓類はペルム紀末に登場し絶滅事件を生き延びた
種のひとつである。その化石は、アフリカや、アジア、ヨーロッパ、南極
などから発見されている。このことは、リストロサウルスが当時
の環境に適応し、一定の繁栄を築いていたことを物語る。
同時に、かつてこれらの大陸が地続きでひとつにまとめていたことの
証拠でもある。この巨大な超大陸「パンゲア」を舞台に、
恐竜たちの時代が幕を開けつわった。

